

第56回奈良県スポーツ少年団バレーボール親善競技大会 開催要項

(全国スポーツ少年団バレーボール交流大会・近畿ブロック交流大会 予選会)

1. 期 日
1日目：令和7年6月28日（土）
2日目：令和7年9月13日（土）
 2. 会 場
1日目：曾我川緑地体育館・當麻スポーツセンター
2日目：當麻スポーツセンター
 3. 試合方法
フリーポジション制とする。
1日目：男子の部、女子の部、混合の部：ブロック別リーグ戦形式とする。
2日目：女子ブロック別1位によるトーナメント戦形式とする。
 4. 参加資格
 - ・令和7年度スポーツ少年団登録団員であること。
 - ※バレーボールのスポーツ少年団への登録は、居住している郡市での登録を原則とする。ただし、居住・近隣地域でスポーツ少年団の空白地域がある場合や特別な事情がある場合に限り、居住している郡市以外のスポーツ少年団への入団を可能とする。その際、入団について双方の市町村スポーツ少年団本部で協議し、県へ文書の写しを提出すること。
 - ・スポーツ傷害保険に加入していること。
 - ・1チーム12名以内とする。混合については各1名以上の男女混合とする。
 - ・各単位団から何チーム出場しても良い。
 - ※大会出場のみを目的とした選抜チームの編成は認めない。
 - ※チーム編成は、団員・監督・コーチが同一単位団であること。
 5. 申込方法
 - ・別紙申込書により、市町村本部で取りまとめのうえ、**令和7年5月30日(金) 県本部必着**のこと。
 - ・WEB登録上で、団員の登録が確認できる画面を印刷し、添付のこと。
 6. 試合球
日本バレーボール協会公認人工皮革軽量4号球（新）のボールとする。
 7. 競技規則
 - ・ネットの高さは2m、コート of 広さ8m×16mとする。
 - ・背番号は必ずつけること。
 - ・1、2セット目は21点ラリーポイント制とし、3セット目は15点で行う。（デュース有）
 - ・1、2セット目は11点、3セット目は8点で、コートチェンジをした後にテクニカルタイムアウトを行う。
 - ・メンバーチェンジは12回まで行うことができる。
 - ・その他については、2024年度日本バレーボール協会の定める6人制競技規則（小学生特別ルール）による。
 8. そ の 他
 - ・開始式は6月28日午前9時30分より、各会場で行う。
 - ・午前9時00分までに出場チームは全員集合すること。
 - ・単位団旗を持参すること。
 - ・指導者は指導者章、団員は団員章を必ずつけて大会に出場すること。
 - ・同一活動種目（バレーボール）で重複登録している団員の参加は認めない。
 - ・大会開催中の負傷等については、主催者は応急処置のみ行う。
- 〈混合について〉
- ・男子、女子、男女混合の部の重複登録は認めない。
 - ・全国スポーツ少年団交流大会(男子)近畿ブロック予選会の登録は、夏季の近畿交流大会予選の選手登録は大会が別であり、交流大会と全国予選との

登録の変更を認める。

- ・コート内の6人のうち1人以上の男子または女子で編成すること。

全国・近畿ブロック交流大会参加については、下記のとおりとする。

《 女 子 》

- 近畿ブロック交流大会 日時：令和7年8月16日（土）・17日（日）
会場：大阪府 原池公園体育館
・予選会の結果、団体3チームが出場することができる。
- 全 国 交 流 大 会 日時：令和7年12月25日（木）～28日（日）
会場：京都府 島津アリーナ京都 他
・予選会の結果、団体1チームが出場することができる。

《 男 子 》

- 近畿ブロック交流大会 日時：令和7年8月16日（土）・17日（日）
会場：大阪府 原池公園体育館
・予選会の結果、団体2チームが出場することができる。
- 近 畿 ブ ロ ッ ク 予 選 会 日時：令和7年10月25日（土）
会場：大阪府 堺市立大浜体育館・大浜武道館
・予選会の結果、団体2チームが出場することができる。
・交流大会と全国予選との登録の変更を認める。
- 全 国 交 流 大 会 日時：令和7年12/25（木）～28（日）
会場：京都府 島津アリーナ京都 他
・近畿予選会の結果、1位チームが出場することができる。

《 混 合 》

- 近畿ブロック交流大会 日時：令和7年8月16日（土）・17日（日）
会場：大阪府 原池公園体育館
・予選会の結果、団体2チームが出場することができる。
・交流大会と全国予選との登録の変更を認める。

【全国大会参加について】

- ・出場チームは、指導者は監督、コーチの計3名・団員（令和7年4月2日現在で小学校1年生から6年生である者）12名以内で編成すること。また、必要に応じてマネージャー（令和7年度スポーツ少年団登録指導者・役員・スタッフまたは団員）を1名おくことが出来る。
 - ・指導者（監督・コーチ）は、日本スポーツ少年団に「**理念を学んだ指導者**」として登録しており、集団指導の能力に優れ、所属 都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。
 - ・指導者（監督・コーチ）のうち1名は、令和7年度日本スポーツ少年団登録時に（公財）日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1～4又はスタートコーチ（バレーボール）いずれかの資格を保有する者、若しくは日本小学生バレーボール連盟認定指導者（一次、二次講習会受講修了者 ※一次のみでも可）であること。なお、試合時にはそれらを証明する証明書等を所持すること。
- ※近畿ブロック交流大会についても準じる可能性がある。

※プログラムについて

試合当日、受付にて配布します。（事前の配布はいたしません。）

要項・組合せ表は、事前に各所属市町村スポーツ少年団へメールにて通知しますので、各所属市町村スポーツ少年団からの連絡をお待ちください。